

商品名 モンテルカスト錠10mg「JG」 医薬品基本情報

薬効	4490 その他のアレルギー用薬	一般名	モンテルカストナトリウム錠
英名	Montelukast JG	剤型	錠
薬価	36.60	規格	10mg 1錠
メーカー	日本ジェネリック	毒劇区分	

モンテルカスト錠10mg「JG」の効能・効果

気管支喘息、アレルギー性鼻炎

モンテルカスト錠10mg「JG」の使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 長期ステロイド療法	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

モンテルカスト錠10mg「JG」の副作用等

1. アナフィラキシー、血管浮腫、劇症肝炎、肝炎、肝機能障害、黄疸、中毒性表皮壊死融解症、Toxic Epidermal Necrolysis、TEN、皮膚粘膜眼症候群、Stevens－Johnson症候群、多形紅斑、血小板減少、紫斑、鼻出血、歯肉出血、出血傾向	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. 過敏症、そう痒、蕁麻疹、肝臓好酸球浸潤、異夢、易刺激性、情緒不安、痙攣、不眠、幻覚、めまい、感覚異常、しびれ、激越、振戦、夢遊症、失見当識、集中力低下、記憶障害、せん妄、強迫性症状、肺好酸球増多症、消化不良、口内炎、筋痙攣、筋痛、関節痛、出血傾向、鼻出血、紫斑、挫傷、動悸、頻尿、発熱、脱力、疲労、脱毛、遺尿	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
3. 皮疹、頭痛、傾眠、下痢、腹痛、胃不快感、嘔気、胸やけ、嘔吐、便秘、肝機能異常、AST上昇、ALT上昇、Al－P上昇、γ－GTP上昇、総ビリルビン上昇、口渇、尿潜血、血尿、尿糖、浮腫、倦怠感、白血球数増加、尿蛋白、トリグリセリド上昇	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
4. 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症様の血管炎、しびれ、四肢脱力、発熱、関節痛、肺浸潤影、血管炎症状	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

5. うつ病、自殺念慮、自殺、攻撃的行動、精神症状、先天性四肢奇形

記載場所	使用上の注意
------	--------

頻度	頻度不明
----	------

モンテルカスト錠10mg「JG」の相互作用

1. 薬剤名等：フェノバルビタール

発現事象	本剤の作用が減弱
------	----------

投与条件	-
------	---

理由・原因	フェノバルビタールがCYP3A4を誘導し、本剤の代謝が促進
-------	-------------------------------

指示	注意
----	----



Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.